

地元製材所と連携してかごしまの木を使用することで 地域を元気にする家づくり

M 様邸 伊佐市



株式会社 タケシタ

■所在地 鹿児島県伊佐市大口小木原899
TEL 0995-22-0425
FAX 0995-22-6456
■緑の工務店登録番号：H23-058



ホームページ



3 リビング続きの和室は、杉材を使用した格子戸にすることで適度な明るさを確保。押入下の窓により風が通るつくりです



2 黒でまとめたシックな外観にビニ色（ベニ）のウッドデッキが映えます



6 サッカーをする親子4人が外から直接入ってこれる勝手口。右に行くと浴室に直行出来ます



5 玄関ホールも浮造りにすることで、入った瞬間に木のぬくもりを感じる空間になりました



4 キッチンと食品庫の床は水はねに対応できるようにFシートを採用。奥のドアからは直接サンルームへ行けるように設計しました



地熱の家とたつぷりのかごしま材で
温熱環境を整えた住まい

1 リビングは化粧梁を見せ、天井高を高くしています。在宅ワークに対応できるようパソコンコーナーも設けました

FAMILY VOICE ファミリーボイス

大好きな「木」をふんだんに取り入れた家づくりを検討していたところ、タケシタさんに会いました。かごしま材をふんだんに使用し、リビング天井の梁を出すなど至る所に「木のぬくもり」を感じられる家になりました。機能的で充実した家事動線や自然のチカラをそのまま利用した換気システム「GEOパワースystem」のお陰で、暮らしやすい環境が整い、満足しています。



●家族構成/夫婦+子ども3人 規模/木造平屋建て
●敷地面積/914㎡ 建築面積/133.12㎡ 延床面積/123.19㎡ ●竣工年月/2020年10月



かごしま木の家の ポイント

「かごしま木の家」は、玄関から入ったときに木の香りがしてとても癒される空間です。かごしま材を使用することで床は柔らかく冬でもひんやりすることがなく、子ども達がのびのびと生活することができます。部屋のいたる所にかごしま材を使用することで視覚的にも優しい家になりました。

施工会社担当から



担当者 竹下 佳輝

家づくりをととても勉強されているご家族で、こちらの提案も一つ一つじっくりと考えながら採用して頂きました。

断熱を強化した魔法瓶のような家で
計画的な換気を実現

寒暖の差が激しく高温多湿な伊佐市では、断熱や遮熱、調湿がとて大切。M様邸は、それらの自然環境を考慮し、暑さ寒さをやわらげ、季節の変化にも対応できる「居心地の良い住まい」を目指しました。木材は地元製材所と連携し、時間をかけて天然乾燥させたかごしま材をふんだんに使用しました。屋根と壁には優れた断熱材「セルロースファイバー」と、遮熱・透湿シートを採用することで、断熱・遮熱・調湿効果が発揮されます。また、地中熱を利用したGEOパワースystemにより、きれいな空気が循環する家を実現し、ご家族も快適に過ごすことができます。

設計上の工夫としては、軒の出を深くし、リビングを控えることで、夏の日差しをやわらげ、冬場は日差しが入るようにしました。また、台所↓サンルーム↓洗面所と動線を意識した間取りすることで家事が効率的に行えます。広々としたサンルームは、天候を気にすることなく、家族5人の洗濯物を一気に干せるので、とても重宝しているそうです。玄関横のシューズクロックも5人家族に対応する広さを取りました。シューズクロックから上がったホールにはコート掛けや靴掛けも設置したことで、室内をきれいに保てること喜ばれています。かごしま材をふんだんに使ったM邸は、リラククス効果のある木の香りが室内に漂い、帰るのが楽しみなかごしまの家になりました。